

キャンプ リハビリテーション



～理想の選手になるために

コンディショニングを極める～

当院の特色と実績

ソフトバンクホークス

チームドクター緑川孝二先生が在籍



リハビリテーションでは、受傷から競技復帰までをトータルサポート。

選手達が甲子園という大舞台に向けて最高のプレイができるようにサポートすることが我々の使命です。

都道府県	人数
長崎	12
鹿児島	10
熊本	3
大分	2
山口	1
奈良	1

2014～2019年度(高校生)



QRコードから

ホームページの閲覧が可能です



キャンプリハビリテーション

当院では、通院リハビリテーションだけでなくキャンプリハビリテーションにも力を入れています。キャンプリハビリテーションとは、野球完全復帰に必要なリハビリテーションが、遠方などの理由により通院できない方を対象に入院していただき、集中的に行うリハビリテーションのことです。

野球は全身を使って投球します。肩や肘が痛いからといって、安静やマッサージだけでは再び投球しても痛みが生じる可能性があります。その為、肩や肘だけでなく全身状態を診ていく必要があります。当院では、医師によるメディカルチェック、理学療法士・作業療法士によるコンディショニングやアスレティックリハビリテーションなどを行なっています。

【キャンプリハの流れ】

1、メディカルチェック

肩・肘痛の原因を追求するために、医師が肩・肘を中心とした全身状態を評価します。
患部の炎症などを治癒させることと自身の体を守る手段を学ぶため、4週間のノースロー期間を設けています。



2、コンディショニング

理学療法士や作業療法士が痛みの原因を見つけ、全身状態を改善していきます。
1～2週間の入院期間を設けています。



3、アスレティックリハビリテーション

改善した全身状態が投球動作に繋がるように、トレーニングを実施し、痛みが再発しない体づくりを行ないます。



4、メディカルチェック（再）

退院前に医師が再度、全身状態を評価します。
退院2～3週後の診察でメディカルチェックを行い、痛みや全身の状態をもとに投球開始時期を決めていきます。



問い合わせ先：南川整形外科病院 リハビリテーション部 092-819-1237
「キャンプ入院の件」とお伝えください。